

精神保健福祉センター報

令和 7 年度

奈良県精神保健福祉センター

目 次

1	職 員	2
2	精神保健福祉相談	2
3	教 育 研 修	3
4	普 及 啓 発 事 業	4
5	自 殺 対 策 事 業	5～7
6	依 存 症 対 策 事 業	8～9
7	災 害 対 策 事 業	10
8	精神医療審査会	11
9	技術支援・関係機関との連携	12
10	精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院）	12～14

1 職 員

令和8年3月31日現在

職 種 区 分	医 師	事 務	精神保 健福祉 相談員	心 理 判定員	電 話 相談員	保健師	合 計
職 員	1	5 (3)	3	1	1 (1)	2 (1)	13 (5)

* () は会計年度任用職員

2 精神保健福祉相談

精神保健福祉センターでは、電話や面接等による精神保健福祉に関する相談支援を実施しています。
令和7年度における精神保健福祉相談実績延べ件数は、表1から表7のとおりです。

表1 相談内訳

	件 数	%
所内相談	58	13.3
電話相談	376	86.4
手紙（メールを含む）	1	0.2
計	435	100.0

表2 利用状況

	件 数	%
新 規	343	78.9
継 続	92	21.1
計	435	100.0

表3 相談者

	件 数	%
本 人	168	38.6
家 族	219	50.3
本人家族	19	4.4
その他	29	6.7
計	435	100.0

表4 相談経路

	件 数	%
医療機関	9	2.1
保健所	3	0.7
市町村	8	1.8
関係機関	23	5.3
センターホームページ	138	31.7
広報	0	0.0
一般情報	156	35.9
その他不明	98	22.5
計	435	100.0

表5 年齢別・性別

性 別 年 齢	男		女	
	件 数	%	件 数	%
10歳未満	1	0.4	1	0.6
10～19歳	10	3.9	15	8.3
20～29歳	51	20.0	31	17.2
30～39歳	45	17.6	16	8.9
40～49歳	38	14.9	17	9.4
50～59歳	28	11.0	10	5.6
60～69歳	13	5.1	13	7.2
70歳以上	11	4.3	16	8.9
不明	58	22.7	61	33.9
計	255	100.0	180	100.0

表 6 相談内容

	件 数	%
精神疾患に関すること	111	25.5
老人精神保健に関すること	9	2.1
社会復帰に関すること	0	0.0
アルコール依存に関すること	5	1.1
薬物依存に関すること	19	4.4
ギャンブル依存に関すること	111	25.5
ネット・ゲーム依存	13	3.0
思春期に関すること	7	1.6
心の健康づくりに関すること	17	3.9
うつ・うつ状態に関すること	31	7.1
摂食障害に関すること	8	1.8
てんかんに関すること	1	0.2
その他	103	23.7
計	412	100.0

表 7 対応内容

	件 数	%
傾聴・助言	302	69.4
情報提供	60	13.8
他機関紹介	8	1.8
センター来所予約	24	5.5
その他	41	9.4
計	435	100.0

3 教育研修

県内関係諸機関の精神保健福祉業務に従事する各職種に対して、精神保健福祉に関する専門的知識と技術向上を図るため、連絡会及び研修会を開催しています。

研修会・連絡会名	開催日・内 容	参加者数
精神保健業務連絡会	第1回（集合）令和7年4月18日 1. 令和7年度精神保健福祉事業について 2. 「にも包括」等に関する取り組み	18名
	第2回（ハイブリッド）令和7年8月22日 1. アウトリーチ事業 2. 「にも包括」「アルコール」に関する取り組み	15名
事業所向け精神保健福祉相談支援研修会	第1回 令和7年12月5日 1. 講義 ①法改正、奈良県の精神保健福祉 県疾病対策課精神保健係職員 ②障害特性の理解と具体的な対応 精神保健福祉センター所長 ③社会資源と連携、家族支援 社会福祉法人寧楽ゆいの会理事長 2. 演習	32名

	第2回 令和8年1月16日 1. 講義 ①当事者の思い～サービス利用の経験から～ 当事者 ②精神障害者の障害者の特性の総論的理解 全国精神保健福祉相談員会 副会長・飯能市福祉部障害福祉課主幹 山本 賢 氏 2. 演習	
市町村等精神保健福祉相談支援 人材養成研修会	【動画研修】 令和7年12月1日～令和8年1月26日 国立精神・神経医療研究センターからのホームページ配信	19名
	【集合研修】 第1回 令和8年1月27日 1. 講義 ①奈良県における相談支援体制について 県疾病対策課精神保健係職員 ②当事者の体験発表 当事者 ③家族の体験談 のぞみ会 家族 ④障害特性の理解と具体的な対応 精神保健福祉センター所長	
	第2回 令和8年2月27日 1. 講義と演習 ①相談における「見立て」の4つの視点 全国精神保健福祉相談員会 副会長・飯能市福祉部障害福祉課主幹 山本 賢 氏	

4 普及啓発事業

県内関係諸機関において精神保健福祉に関する知識等を啓発しています。

(1) ゲートキーパーパネル展示

広く県民にゲートキーパーや自殺対策についての理解を深めてもらうことを目的とし、9月の自殺予防週間及び3月の自殺強化月間において以下のとおり、ゲートキーパーパネル展示等を行いました。

内 容	・ゲートキーパーに関するパネルの掲示（9枚） ・普及啓発グッズ(A4ファイル、ならこころのホットライン啓発カード、リーフレット、ティッシュ)の配布
実施日・会場	令和7年9月9日～15日 奈良県立図書情報館2階ホールカフェ横
	令和8年3月4日 DMG MORI やまと郡山城ホール（小ホール前）

5 自殺対策事業

奈良県では、平成 29 年度に誰も自殺に追い込まれることのない「健康な心で暮らしやすい奈良県」を実現するために「奈良県自殺対策計画」を策定しました。本計画に基づき、平成 30 年 4 月に「奈良県自殺対策支援センター」を設置されました。令和 4 年には、国の自殺総合対策大綱が改定され、本県でも新たな大綱を踏まえた「奈良県自殺対策計画」が、令和 5 年 3 月に改定されました。今後とも行政や関係機関、民間団体などが連携を図りつつ、保健、医療、福祉、教育、労働、法律等に関わる総合的な取り組みを実践し、地域の実情に応じたきめ細やかで効果的な対策を実施しています。

(1) 相談事業

① 電話相談「なら こころのホットライン」（開設時間：平日 9:00～16:30 ※当面の間受付は 16:00）

平成 22 年 1 月より専用回線「なら 自死遺族・こころのホットライン」を設置し、自死遺族のためのこころの相談を開始しました。平成 22 年 4 月からは自殺予防として「死にたい」と思うほどのつらい気持ちを抱えた方にも対象を拡げて電話相談を実施しています。

	自死遺族	自殺予防	合 計
相談延べ件数	24	1,847	1,871

② 面接相談

面接による、自殺予防相談、自死遺族相談を実施しています。

	自死遺族	自殺予防	合 計
相談者数	3	0	3
相談延べ件数	22	0	22

③ 自死遺族への支援

自死遺族の方からの電話では、自助グループや当センターでの自死遺族支援に関する情報提供を求めて、電話をかけてこられる方がたくさんおられます。当センターでは、自死遺族の方に対する面接を行っています。また、奇数月第 2 月曜日に、「奈良いのちの電話」が行う自死遺族支援「よりそいの会あかり」の“グリーフスペースさくらい”を、自死のご遺族同士が語り合う場として提供しています。

※自死遺族支援 “よりそいの会あかり” については https://www.nara-inochi.jp/ml_6.html を参照下さい。

④ ハローワークでほっとコーナー

平成 26 年 4 月から、奈良県と奈良弁護士会が協力し、自殺対策の一環として、ハローワークの一角を借りて、弁護士による無料法律相談を行っています。職場・家庭での悩みや、借金・収入の問題など、暮らしと仕事に関する様々な悩みに対応しています。ここでは、弁護士がハローワークで待機する形をとることにより、気軽に相談できる機会として位置づけています。

	実施時期	相談者数
ハローワーク奈良	金曜日 13:30～16:30	118
ハローワーク大和高田	水曜日 13:30～16:30	94

(2) ゲートキーパー養成講座

① 市町村別ゲートキーパー養成講座開催状況

自殺予防について正しい知識を持ち、身近な人のこころの変調に「気づき」、話しを「聴き」、必要な支援に「つなぐ」、そして地域で「見守る」役割を担うゲートキーパーを養成し、地域における自殺対策を強化することを目的に、市町村が主体となり実施しています。令和 7 年度は、39 市町村中 20 市町村で、合計 58 回のゲートキーパー養成講座が開催され、2255 名のゲートキーパーが養成されました。

令 7 年度の市町村別の養成講座実施状況は表 8 のとおりです。

表 8

市町村名	R5年度				R6年度				R7年度			
	職員		その他		職員		その他		職員		その他	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
奈良市	1	1649 *	5	517 *	1	308 *	2	28 *	1	340*	2	108
大和高田市			1	35			1	30			1	7
大和郡山市	1	24	2	40			3	53	1	18	1	20
天理市			1	35			4	75			4 *	60
橿原市	1	428 *	1	31	1	551 *	22	277	2	757 *	11	293
桜井市	1	25	2	39	1	34	1	17	3	49	3	42
五條市	3	151			3	112	1	86			3	96
御所市			1	28			1	45			1	20
生駒市	1	40	2	115	1	33	1	41	1	21	1	31
香芝市	1	40	1	13	2	49	2	110			3	39
葛城市	1	17			1	130 *			1	17		
宇陀市			2	38			2	45	1	19		
山添村												
平群町	1	22	1	41	1	20	1	13	1	20	1	34
三郷町	2	17	6	180	2	23	4	31	3	47	3	12
斑鳩町	1	19	1	149	1	27	1	27	1	29	1	19
安堵町							2	31				
川西町			1	19			1	11			1	32
三宅町			1	9			1	18			1	14
田原本町			1	45			1	33	1	6	1	23
曽爾村												
御杖村							1	12	1	24		
高取町			1	23								
明日香村												
上牧町	1	39	1	28	1	42	1	29	1	27	1	14
玉寺町			1	18			1	24				
広陵町			1	21	1	17					1	17
河合町	1	80 *										
吉野町												
大淀町			1	15			1	5				
下市町												
黒滝村												
天川村												
野迫川村												
土津川村												
下北山村												
上北山村												
川上村	1	17	1	15			1	50				
東吉野村												
合計	17	2568	35	1454	16	1346	56	1091	18	1374	40	881

* はオンライン講座を含む

* * はひらく心理相談室と共催

② 関係機関・民間団体等主催のゲートキーパー養成講座開催状況

令和7年度の関係機関・民間団体等主催の養成講座実施状況は表9のとおりです。

表 9

関係機関名	R5年度		R6年度		R7年度	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
奈良県教育委員会	1	90	1	99	1	138
奈良県職員					1	
奈良県消防学校	1	43	1	56	1	54
白鳳短期大学	1	40	1	40	2	40
奈良森林管理事務所						
ひらく心理相談室	1	25	1	60	3	36
奈良いのちの電話協会						
奈良県総合医療センター	1	37	1	27		
ならコープ組織広報部					1	24
合 計	5	235	5	282	9	292

(3) 自殺未遂者支援

① 自殺のハイリスク者といわれる自殺未遂者への対策は、自殺を未然に予防するために重要な課題のひとつです。人材育成や関係機関との連携により、自殺未遂者への支援体制を構築することを目指し、研修を開催しています。

研修会・連絡会名	開催日・内 容	参加者数	対象者
自殺未遂者支援研修会（基礎編）	令和7年9月11日 講演 生きるを支援する ～「死にたい」と言われたら…教育現場で、相談場面で～ 信貴山病院ハートランドしぎさん院長 徳山 明広 氏	49名	市町村・保健所等行政相談機関、教育関係、児童相談所、警察署、消防署等の職員
自殺未遂者支援研修会（こども・若者編）	令和8年3月4日 講演 子どもの自傷とオーバードーズの理解と援助 ～子どもの自殺予防のために～ 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部 薬物依存症センター長 松本 俊彦 氏	113名	市町村・保健所等行政相談機関、精神科病院、教育関係、児童相談所、警察署、消防署、保護観察所、生活保護担当課、地域相談支援事業所等の職員

② 救急告知病院・精神科医療機関との連携を強化し、退院後の地域における未遂者支援の充実を図るため、奈良県総合医療センターに出向き入院中の未遂者との面接を実施するとともに、退院前カンファレンスへ参加しました。令和7年度には、4例（実数）の事例に対応しました。

(4) 市町村・関係機関支援

市町村が自殺対策に関する計画を策定し、地域の実情に応じたきめ細かな自殺対策を計画的に実施するために、必要な情報の収集・分析・提供を行い、市町村自殺対策計画の推進や進捗にかかる支援を行っています。また、市町村が主催する自殺対策に関連する会議（奈良市、香芝市、橿原市）に出席しました。

(5) 県自殺対策計画の推進にかかる支援

「奈良県自殺対策計画」に基づき、地域の実情に応じたきめ細やかで効果的な対策を実施するため、奈良県自殺対策計画の推進や進捗管理のために開催される会議等に参画しました。令和7年度は、本庁自殺対策主管課（疾病対策課）が主催の自殺対策連絡協議会が令和8年3月19日に開催され、自殺対策支援センターからも事務局として出席しました。令和8年度に向けて奈良県の自殺の動向と取組を報告しました。

6 依存症対策事業

(1) 薬物依存症治療回復プログラム

平成 28 年度より薬物依存症者の回復を支援するため、全国で先行実施例のある『SMARPP』を活用した集団による回復プログラムを実施しています。

令和 7 年度の日程及び参加者は表 10 のとおりです。

表 10

日 程		内 容
第1回	令和7年4月24日	なぜ薬物やアルコールをやめなきゃいけないの？
第2回	5月22日	引き金と渴望
第3回	6月26日	あなたのまわりにある引き金について
第4回	7月24日	あなたのなかにある引き金について
第5回	9月25日	これからの生活のスケジュールを立ててみよう
第6回	10月9日	依存症ってどんな病気？
第7回	10月23日	回復の地図
第8回	11月13日	再発を防ぐには
第9回	11月27日	再発の正当化
第10回	12月11日	回復のために—信頼と正直さ—
第11回	12月25日	相手に「NO」を伝えるスキル
第12回	令和8年1月8日	強くなるより賢くなろう
第13回	1月22日	なぜ薬物やアルコールをやめなきゃいけないの？
第14回	2月12日	引き金と渴望
第15回	2月26日	あなたのまわりにある引き金について
第16回	3月12日	あなたのなかにある引き金について
第17回	3月26日	これからの生活のスケジュールを立ててみよう
参加者数（延べ）	82名	

(2) ギャンブル依存症（当事者）ミーティング

平成 30 年度よりギャンブル依存症者に対して集団による回復プログラムを実施しています。令和 7 年度の日程及び参加者は表 11 のとおりです。

表 11（当事者ミーティング）

日 程		内 容
第 1 回	令和 7 年 4 月 2 日	考え方のクセ
第 2 回	5 月 13 日	まとめ
第 3 回	6 月 5 日	あなたにとってのギャンブルとは？
第 4 回	8 月 5 日	ギャンブルの「引き金」について
第 5 回	9 月 2 日	引き金への対処とギャンブルへの渴望
第 6 回	10 月 8 日	生活の再建・代替行動（ギャンブルの代わりになる行動）

第7回	11月4日	考え方のクセ
第8回	12月2日	まとめ
第9回	令和8年1月6日	あなたにとってのギャンブルとは？
第10回	2月3日	ギャンブルの「引き金」について
第11回	3月3日	引き金への対処とギャンブルへの渴望
参加者数（延べ）	46名	

（3）ギャンブル依存症（家族）ミーティング

平成31年度より、ギャンブル依存症者の家族に対して同じ悩みを持つ家族同士が意見交換できる場を開催しています。同時に、回復プログラムを実施しています。

令和7年度の日程及び参加者は表12以下のとおりです。

表12 （家族ミーティング）

日 程		内 容
第1回	令和7年4月15日	本人に相談や治療を勧める
第2回	5月20日	ギャンブル依存症とは
第3回	6月17日	イネイブリングをやめる
第4回	7月15日	新しいコミュニケーションスキルⅠ
第5回	8月19日	新しいコミュニケーションスキルⅡ
第6回	9月16日	あなた自身の生活を豊かにする
第7回	10月21日	本人に相談や治療を勧める
第8回	11月18日	ギャンブル依存症とは
第9回	12月16日	イネイブリングをやめる
第10回	令和8年1月20日	新しいコミュニケーションスキルⅠ
第11回	2月17日	新しいコミュニケーションスキルⅡ
第12回	3月17日	あなた自身の生活を豊かにする
参加者数（延べ）	39名	

7 災害時対策事業

近年自然災害が各地で頻発し災害支援への取り組みが急務の課題であり、精神保健分野での災害対策として災害派遣精神医療チーム（DPAT）の体制整備を進めています。その一環として本県が被災した場合を想定し、発災後の精神保健医療の支援を行うことのできる人材養成を目的とした研修会の開催や関連した訓練等に参加しています。

研修名	開催日・内 容	参加者数	対象者
災害時精神保健医療従事者研修会 （奈良DPAT養成研修）	【動画配信】 令和7年12月8日～令和8年1月11日 ① 災害医療概論 奈良県総合医療センター 高野 啓佑 氏 ② DPATの役割、災害現場における指揮命令系統・安全確保・情報伝達 三重県立こころの医療センター 芳野 浩樹 氏 ③ 保健医療調整本部について 福祉保険部総務課職員 ④ 平常の精神保健医療サービスの体制 医療政策局疾病対策課職員 【集合研修】 令和8年1月12日 ① 災害現場における指揮命令系統・安全確保・情報伝達 南奈良総合医療センター 高山 良晃 氏 奈良県立医科大学附属病院 藤田 晃希 氏 ② 災害演習（机上訓練） 京都府立洛南病院 井口 善晃 氏 ③ 研修の振り返り 奈良県立医科大学附属病院 永井 亮 氏 平井 靖明 氏 刀根 心平 氏 元吉 浩司 氏	19名 7チーム	奈良DPAT登録医療機関の隊員予定者（精神科病院の医師、看護師、精神保健福祉相談員、事務等）及びこれに準ずる保健所等職員

研修会等	開催日・内容	場所
令和7年度奈良県防災総合訓練にか かる避難所運営訓練（保健医療福祉 活動）	令和7年10月26日 ① 避難所運営訓練 ② 地域本部会議	磯城郡三宅町あざさ苑及び体育館
奈良県DMATロジスティック研修	令和7年12月14日 本部立ち上げ運営訓練等	奈良県立医科大学厳櫃会館

8 精神医療審査会

精神医療審査会は、公平かつ専門的な見地から医療保護入院者の入院届並びに入院期間更新届、措置入院決定報告書等の審査と、精神科病院の入院者からの退院・処遇改善の請求の審査を行います。
令和7年度の審査状況は、表13のとおりです。

表 1 3

区 分	届出等の 件 数	審 査 件 数	審 査 結 果						取 下 げ	退 院 等 審 査 要 件 の 消 失	審 査 中	未 審 査
			入 院 等 は 適	他 の 入 院 形 態 へ の 移 行 が 適	合 議 体 の 定 め る 期 間 内 に 他 の 入 院 形 態 へ の 移 行 が 適	入 院 継 続 要 不	処 遇 は 適 当	計				
措置入院決定報告書	46	53	46	0	0	0		46			0	0
医療保護入院の届出 (法第33条第1項)	2,625	2,635	2,625	0	0	0		2,625			0	0
定期の 病状報告 ・ 入院期間 更新届												
措置入院者	0	0	0	0	0	0		0			0	0
医療保護入院者	2,687	2,698	2,687	0	0	0		2,687			0	0
退 院 の 請 求	措置入院者	6	4	1	3	0	0	4	1	1	0	0
	医療保護入院者	62	52	50	0	0	2	52	5	5	0	0
	任意入院者	0	0	0			0	0	0	0	0	0
処 遇 改 善 請 求	措置入院者	2	1	1	0		0	1	0	1	0	0
	医療保護入院者	8	4	4			0	4	1	3	0	0
	任意入院者	0	0	0			0	0	0	0	0	0
合 計	5,436	5,447	5,414	3	0	2	0	5,419	7	10	0	0

措置入院決定報告書、医療保護入院届、更新届の審査件数には、保留となり再審査した案件を含む。

9 技術支援・関係機関との連携

(1) 技術支援

① 講師派遣

関係機関からの依頼により、研修会等へ当センター職員を講師として派遣しました。

研修等名	主 催 者	テーマ 及び 講 師	実施日
奈良いのちの電話協会 会員定期総会	奈良いのちの電話協会	コロナ禍・ポストコロナの自死の状況と自殺対策 について 精神保健福祉センター職員	令和7年 6月15日
カウンセリング講座	奈良保護観察所	こころの不調への対処方法について 精神保健福祉センター所長	令和7年 8月26日
心のサポーター養成講座 (市町村職員)	奈良県疾病対策課	心のサポーター養成講座 精神保健福祉センター所長	令和7年 9月12日
奈良県女性相談機関研修会	奈良県女性センター	依存症についての知識と相談対応について 精神保健福祉センター所長	令和7年 9月26日
職員研修	奈良障害者職業センター	依存症について 精神保健福祉センター所長	令和7年 10月1日
きょうされん第48回全国大会 i n 奈良	きょうされん	「精神障害」分科会 精神保健福祉センター職員	令和7年 10月18日
心のサポーター養成講座	奈良県疾病対策課	心のサポーター養成講座 精神保健福祉センター所長	令和7年 11月27日
関西アルコール関連問題学会奈良大会	関西アルコール関連問題学会	①シンポジウム 「語ることからはじめよう～依存症支援のつながり 拡がり～」 精神保健福祉センター所長 ②教育講座 「ギャンブル依存症の本当を知ろう ～みんなで繋 げる学びの物語～」 精神保健福祉センター職員 ③分科会1 「語りが生まれる内観の場～依存症と家族が向き合 う【私の物語】～」 精神保健福祉センター職員 ④分科会2 「事例検討で深めるアルコール依存症・回復支援に ついて～当事者、家族、支援者、ひとりひとりの物 語（ナラティブ）を紡ぐ～」 精神保健福祉センター職員	令和7年 11月30日
薬物家族・引受人会	奈良保護観察所	薬物について理解する 精神保健福祉センター所長	令和8年 2月25日
第49回全国精神保健福祉業務研修会	全国精神保健福祉相談員会	精神保健福祉相談員講習会ダイジェスト版 精神保健福祉センター職員 様々な「にも包括」のカタチ 精神保健福祉センター所長	令和8年 2月7日 2月8日

2025年度精神保健指定 医研修会（更新・第78 回）	全国自治体病院協議会	精神障害者の社会復帰及び精神障害者福祉 精神保健福祉センター所長	令和8年 1月23日
都道府県等依存症専門 医療機関・相談員等 全国会議	依存症対策全国センタ ー	全国会議 分科会A（アルコール）・総合討論 精神保健福祉センター所長	令和8年 2月13日
奈良県立医科大学 衛生学・公衆衛生学Ⅱ 講義	奈良県立医科大学公衆 衛生学講座	精神保健福祉、麻薬・向精神薬 精神保健福祉センター所長	令和7年 5月13日

- ② 対面支援 1 件（市町村・関係機関）
（対象機関で処遇しているケースについて面接相談したもの）
- ③ 電話コンサルテーション 41 件（市町村・関係機関）
（対象機関の職員からの電話による相談）
- ④ メールコンサルテーション 59 件（市町村・関係機関）
（対象機関の職員からのメールによる相談）
- ⑤ 個別コンサルテーション 0 件（市町村）
（対象機関の職員が来所、又は当方から出向くことによる相談）

- ⑥ 組織支援
地域精神保健福祉活動の一環として、専門的立場から支援を行いました

関 係 機 関 名	回 数
奈良県精神障害者家族会連合会	13回
奈良いのちの電話協会自殺予防委員会	1回

（２）関係機関との連携

- ① 会議等出席
関係機関からの依頼により、各種会議等に当センター職員が出席しました

会 議 名	主 催 者	実施日
なら被害者支援ネットワーク総会	なら被害者支援ネットワーク （奈良県警察本部警務部広報相談課）	令和7年6月26日
なら被害者支援ネットワーク少年被害者支援 専門部会	なら被害者支援ネットワーク少年被害者支 援専門部会	令和7年9月25日
橿原市自殺対策連絡協議会	橿原市	令和7年10月9日
奈良県医療観察制度運営連絡協議会	奈良保護観察所	令和7年11月17日
近畿地区薬物中毒対策会議	厚生労働省医薬局	令和7年11月18日
奈良県ギャンブル等依存症対策連携会議	奈良県福祉保険部医療政策局疾病対策課	令和8年1月28日
香芝市自殺対策連携会議	香芝市	令和8年1月28日
奈良市精神保健福祉連絡協議会	奈良市	令和8年2月3日
奈良県医療観察法地域連絡協議会	奈良保護観察所	令和8年3月2日
奈良県自殺対策連絡協議会	奈良県福祉保険部医療政策局疾病対策課	令和8年3月19日

10 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院)

精神障害者保健福祉手帳は、一定の精神障害にあることを認定して交付することにより精神障害者の社会復帰、社会参加の促進を図ることを目的としています。

また、自立支援医療（精神通院）は、治療のため、通院による精神医療を継続的に要する病状にある方に対して医療費の自己負担を軽減する制度です。

令和7年6月末現在の精神障害者保健福祉手帳所持者数と、自立支援医療（精神通院）受給者数及びその詳細は表14～16のとおりです。

表14 精神障害者保健福祉手帳所持者数 令和7年6月末現在

等 級	1 級	2 級	3 級	合 計
精神障害者保健福祉手帳所持者数	2,173	11,297	5,412	18,882

表15 自立支援医療（精神通院）受給者数 令和7年6月末現在

保険種別	社会保険		国民健康 保 険	後期高齢者医療	生活保護	合 計
	本人	家族				
受給者数	5,112	5,057	9,805	2,303	3,682	25,959

表16 自立支援医療 ICDコードカテゴリ別受給者数 令和7年6月末現在

ICDカテゴリ	コード	給付決定件数
症状性を含む器質性精神障害	F0	1,187
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F1	623
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	F2	5,511
気分障害	F3	10,803
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	F4	2,435
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	F5	145
成人の人格及び行動の障害	F6	141
精神遅滞	F7	493
心理的発達障害	F8	1,902
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	F9	851
特定不能の精神障害	F99	1
てんかん	G40	1,867
計		25,959

奈良県精神保健福祉センター所報（令和 7 年度）

令和 8 年 7 月発行

編集・発行

奈良県精神保健福祉センター

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿 1000

電話：0744-47-2251

FAX：0744-42-1603

Email：seishin-hw@office.pref.nara.lg.jp